

平成 28 年 11 月 2 日

## 研究公開用文書

<b>研究名：</b> ADROP スコアが結核入院患者の生命予後を予測できるかの検討
<b>研究の概要：</b> 結核の重症度、生命予後予測ができるマーカーは存在しない。そこで、患者毎の結核の重症度や予後を予測することができる指標があれば、臨床上有用であると考えられるため市中肺炎の重症度評価として知られている ADROP システムを使用し、結核患者の重症度や生命予後予測の指標に有用であるか検討する。
<b>研究対象：</b> 横浜市立大学附属病院 結核病床入院した結核患者
<b>研究責任者：</b> (医学部・附属病院) 所属：横浜市立大学附属病院 呼吸器内科 氏名：堀田信之
<b>研究実施期間：</b> 平成 27 年 8 月 1 日 ～ 平成 32 年 7 月 31 日
<b>連絡先：</b> 横浜市立大学 (附属病院) 所属：呼吸器内科 氏名：長井 賢次郎 〒：236-0004 住所：横浜市金沢区福浦 3-9 電話：045-287-2800